

3年5組 国語科(食べ物のひみつを教えます)

平成28年11月14日(月)2校時

「食べ物のひみつカード」をくわしくするために友達と話し合いました。

①自分の「食べ物のひみつカード」を説明する

自分の選んだ食材のひみつカードを作って、友達に説明しました。食材にどんな工夫をしたらどんな食品になるかカードを見せながら伝えました。

ペア【ウェビング】

②質問やアドバイスを付箋に書いて友達に伝える

説明を聞いて、もっと知りたいことやアドバイスを付箋に書き、友達のひみつカードに貼りました。

③質問の答えをカードに書き込む

質問の答えを自分のひみつカードに書き込みました。答えられた質問の付箋は裏に貼って、分からなかった質問は表に残しておきました。

④同じ食材を選んだ友達と相談したり調べたりする

同じ食材を選んだ友達全員でグループを作りました。分からなかった質問の答えを友達と教え合いました。みんなが分からなかったことを本で調べました。

グループ

①自分の「食べ物のひみつカード」を説明する

まず、もち米をむして、うすときねでつくると、もちになります。



②質問やアドバイスを付箋に書いて友達に伝える

じゃがいもはどれぐらいの厚さに切るのかわかりたいな。



③質問の答えをカードに書き込む



④同じ食材を選んだ友達と相談したり調べたりする



ウェビングを使ってまとめたことで、分かりやすく、順序立てて説明をすることができました。また、付箋を使ったことで、友達からの自分が分からなかった質問やアドバイスを視覚化することができました。同じ食材を選んだ友達とグループを作ることでお互いに教え合うことができました。(実践者 教諭 大野木巨)

〈感想〉

- ・私が分からなかったことを友達が教えてくれました。友達と質問し合ったり、アドバイスし合ったりすることはいいことだと思いました。
- ・図を使ってまとめると、とても分かりやすくなりました。これからもこの図を使っていきたいです。